

1 学年だより

令和 3 年 9 月 17 日 (金)

# 夢の宅配便

1 年学年主任

水野 喜代治

## テスト返し、間違ったところを見直そう！

第二回テストが終わりました。今日からテストが返却されます。各教科の先生からテストの結果はどうでしたと感想を聞きました。多くの先生が、「勉強してくればできるところが、できていない生徒が多いです。」という答えが返ってきました。

夏休みが終わってすぐにテスト期間に入り、リズムを作るのが難しかった人も多いと思います。中学校の試験は、小学校のテストと異なり、授業で学んだことを自分で整理したりまとめ直したりすることが大事です。また、覚えてこないとできない問題も出題されることが多いです。あらかじめ、先生の方から「ここは大切な内容だよ。」と言われたものは、必ず取り組む必要がある重要な内容です。このように、授業を一度、受けただけの状態では、テストに十分対応できにくいのが中学校の試験です。テスト前にしっかりテストを意識して、準備をすることが大事です。今回の問題用紙はしっかり保存して、次のテストで範囲が重なっている領域においては、テスト問題を復習しましょう。特に、社会科は、今後も 4 月からの学習内容が出題されます。テストのたびに、前回実施されたテストはやり直しましょう。

今回、思うように力を発揮できなかった生徒は、第 3 回テストは計画的に取り組んで臨みましょう。第三回テストは 1 か月半後です。応援してます！

## 前期がもうすぐ終わります。後期を意識しよう！

前期がもうすぐ終わります。10 月 8 日は前期終業式です。後期は学校を 2 年生、1 年生が中心になって動かすことになります。生徒会の本部役員も 1 年生が入って運営します。今のところ、1 年生から朝倉さん、駒さん、入江さんが副会長に立候補しています。みんなで、立候補者にエールを送って、新しい生徒会を盛り上げましょう！

## 連載「きっかけ！」

### 第2話…コスモス畑と親の呼び出し

去年は、くす玉を早朝に割って、叱られたキヨたん。今年の運動会の練習が不穏な空気の中で始まった。現代の運動会の練習とは異なり、昭和の頃の運動会の練習は、ひたすら入場行進をさせられた。9月の下旬とはいえ、日差しは強く、片目をつぶって太陽を見るほどだ。6年生を先頭に赤組から入場して、白組が続く。朝礼台の前に、男の怖い先生が、メガホンをもって、「足をそろえて！一、二、一、二。」と大声で指示を飛ばす。足がそろっていない生徒がいて、「4年生の前から3番目の背が高いの。足がそろっていないぞ！」と公開処刑のようにみんなの前で注意される。みんな、先生に注意されたくないから、緊張して足をそろえることに集中している。そんな状況をあざけ笑うかのように、赤とんぼが楽しそうに追いかけてっこをしている。「いいな！赤とんぼちゃんは、暢気で、あなたたちも一回でいいから行進練習をしてごらんなさい。」と空中で静止しているトンボを睨んで心で叫んだ！するとトンボがぐるりと向きを変えて、私の前で、息を切らしながら、何とか足を合わせて行進しているトンカツの頭に止まった。虫が大嫌いなトンカツなので、気が付かないうちに追い払ってあげようと、トンカツの頭を手で扇いたら、トンボが飛び立つと同時に、朝礼台から「水野、何友達にちょっかい出してるんだ！」と怒鳴り声が校庭に響き渡り、全校生徒が私に注目した。私は、行進しながら、そっと抜け出して、学校の外に逃げ出した。

裏門の脇にあるコスモス畑の中に入り込んで、休んでいると、秋風がコスモスを揺らして、涼しい風に思わず寝てしまった。ハチの羽音で目が覚めると、給食の時間が終わっていて、昼の清掃の音楽が聞こえてきた。給食も食べないで、授業を抜け出すことがなかったので、おそろおそろ学校に戻ると、朝礼台の上から怒鳴られた先生に鉢合わせになり、まるで火山が大噴火したような勢いで怒られた。給食の時間もいなかったということで、学校も何か事故でもあったのかと大騒ぎになって、近くの川を見に行ったら先生もいたようで、今までになく、怒られた。明後日に迫った運動会をまじめにやるように、約束させられて、家に帰った。家に帰ると母が学校に呼び出されたようで、母は、優しい声で「喜代治、みんなに迷惑かけないようにちゃんと運動会やりなさい。」と約束させられた。母の目が赤くなっていたので、僕は、「もう、学校を抜けださない。」と涙をこぼして、約束した。

次の日は、雨降りで運動会の練習はなかった。そして、いよいよ運動会本番となった。

つづく